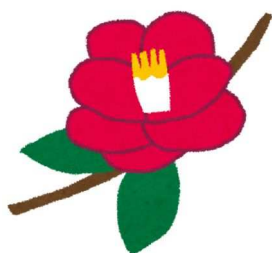


傳設計ニュースレター

CONTENTS

- ◆今、伝えたいこと
～設計者の本分～
- ◆「ブルームピア香椎」竣工
- ◆某県立高校改築基本設計
プロポーザルに参加して
- ◆耐震診断の費用について
- ◆社会とお客さまをつなぐ
総合商社
～麻生商事株式会社様～
- ◆セミナー開催しました
- ◆舞鶴探訪(3)
- ◆社員名鑑



今、伝えたいこと ～設計者の本分～

明けましておめでとうございます。令和初のお正月をいかががお迎えになられましたか？ 私は昨年越してきた新居にて子どもたちに囲まれ穏やかに過ごしているはずですが(この記事は12月に書いていますので、予想です)。今年は、東京オリンピックが開催されますし、活気ある一年になりそうですね。楽しみです。

さて、日ごろから考えていることですが、設計者の本分について、お話ししたいと思います。これは会社としての決意でもあります。

弊社には、定例の会議があります。会社の方針や決定事項を協議・確認するもので、全員出席が原則です。この会議をするにあたり、社員には「大事な会議なので、やむを得ず欠席する際には、理由書を出すように」と伝えました。しかし、最近では、「現場での打合せ」などと言い、理由書を提出せずに定例会議を休む者がいます。また、毎年行っているイベントについても、時期が来たにも関わらず対応できていない、会員登録をしている建築実務者向けの配信情報を隔週まとめると言う決まり事ができていないなど、約束を反故にする傾向にあります。これはいかなるものかと首を傾げたくになります。約束は反故にしてはならず、できないならば、それはどうすべきかきちんと考え、対応することが必要だと考えます。これは社内のことではありませんが、社内で行っていることは、社外でも行っている可能性が高いと思います。お客さまとの約束を守るといことは、そもそもお客さまの要望を聞き取れる能力があるかということです。仮にその能力がないのならば、然るべき者に報・連・相を行った上で、答えを導き出すべきなのではないでしょうか。

これは設計者というより、社会人としての基本だとも言えます。私は、「誠実であること、真面目であること、謙虚であること」が信頼されることにつながると常日頃言っておりますが、まさにこのことだと思っています。自分の行為は必ず誰かが見ているもので、それがいつか自らの評価につながると考えています。

新しく迎える年は、自らも含め、皆様方により信頼していただける会社にしてまいりたいと思います。皆様、どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

(代表取締役 岩本茂美)



★(話とは関係ありませんが)
秋のゴルフ。気持ちよかったです★

岩本 茂美 (いわもと しげみ)

株式会社傳設計 代表取締役

《最近のこと》

先般、東京のホテル40階で食事をするという機会がありました。福岡には40階という建物はありませんから、その景色だけで十分日ごろの喧騒を忘れられ、ゆったりとした会話とおいしい食事を楽しめ、いい経験になりました。



★「ブルームピア香椎」竣工★

JR香椎駅前にて工事を進めておりましたテナントビルが昨年10月に完成しました。香椎周辺は、平成11年より「福岡広域都市計画事業香椎駅周辺土地区画整理事業」として再開発が進められており、今回の工事もそのエリア内の地権者であるお客さまが換地場所の土地活用として建設されたものです。

建物は鉄筋コンクリート造の2階建てで、テナント区画数は1階に最大4区画(23～30坪程度)、2階は最大6区画(10～22坪程度)設け



★外観南西面★

ました。それぞれの間仕切り壁は乾式壁で施工しているため、壁を取り払い、広く貸すことも可能です。2階は、共用廊下を乾式二重床としてその空間を給排水の配管スペースとしました。このことで、小分けされた各テナント毎の工事が容易となり、万が一のトラブルにおいても共用部かつスラブ上での処理が出来るため、隣接テナントや下階のテナントへの影響もなく補修工事が行えるメリット



★共用廊下★

があります。ソフト面においては、2階建てだからこその様々な用途を想

定し、お客さまのための要望からエレベーターを設置しました。

変わりゆく街並みに新しく出来たこのビルが、今後どう馴染んでいくのか楽しみです。(藤田)



★アプローチ周り(夜景)★

傳設計 設計業務

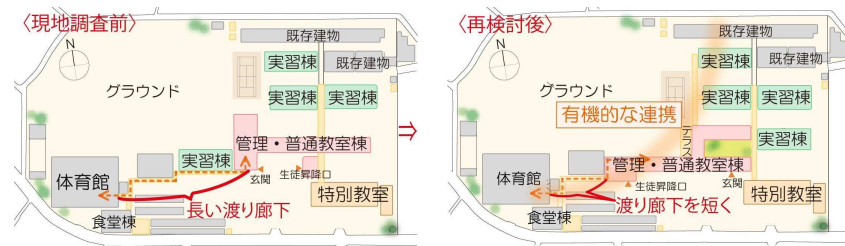
セミの鳴き声が聞こえる頃、弊社は某県立高校大規模改築他工事基本設計業務のプロポーザルに参加しました。対象は工業高校です。そのため改築対象の建物内に、普通教室や管理諸室といった学校共通の機能だけでなく、4つの専門科の各実習機能も入っています。改築後のこれらの機能連携はもちろん、長期に渡る工事期間中も学校運営に支障

が出ないよう機能を維持する計画がポイントの一つでした。それをクリアするような実習棟と管理棟を東寄りにまとめる計画で進めていました。

そんな中、一度現地を見る機会がありました。すると…既存の校舎では西にある体育館へ1階だけでなく2階でも往来できる造りでした。「既存建物と改築建物との動線確保は大切」というアドバイスをもとに、配

置の工夫で管理棟を中心に各実習棟、そして体育館とも2階で効率的につなぎ、敷地全体で有機的な連携のできる計画としました。

結果は弊社が特定され、現在は基本設計中です。対象校は来年度に創立100周年を迎える伝統ある学校ですので、難しいことも多いですが、歴史ある学校の改築計画に携われることを嬉しく思います。(宮地)



★↑現地を見る前の案

管理棟が東に寄り、体育館へ1階部分のみの長い渡り廊下で計画★

★↑現地を見た後の案

管理棟を西に変更し、有機的な連携のできる動線を考慮した計画★



★創立100周年に向け改修された立派な正門です。(学校HPより)★

★某県立高校改築基本設計プロポーザルに参加して★

★耐震診断の費用について★

弊社では、耐震診断を業務の一つとしております。耐震改修促進計画が改定して福岡県の緊急輸送道路沿いにある建物の耐震診断が努力義務化され、福岡市より耐震診断の案内が送付されていることなどから、耐震診断の見積もりのお問い合わせを頂く機会が増えております。今回はその費用に関するお話をさせて顶きます。

耐震診断を行う際、建物の種類や規模にもよりますが、莫大な費用が発生するためそう簡単にできるも

のではありません。自治体では、耐震診断を促進するため、耐震診断や耐震改修の補助事業を行っています。補助対象の建物であれば、費用のうちの何割かを耐震診断完了後に補助金として受け取ることができます。(※補助対象の建物の種類や補助金額は、自治体によって異なります。補助金を利用した耐震診断を考えられている方は、お住まいの自治体へご確認ください。)

この補助事業は利用したいという方が多く、自治体へ申し込み後、補助決定までに時間がかかることが多いそうです。過去に弊社へ耐震診断のご相談をして頂いたお客さまの中にもかなりお待ちになっていた方がいらっしゃいました。補助金を利用した耐震診断を検討されている方は、時間に余裕を持って早めに自治体へ相談するほうが良いかもしれません。

補助金はとりあえず置いておいて、耐震診断の見積もり金額を知りたいという方がいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください。お問い合わせ頂く際には、耐震診断したい建物が何造なのか(鉄筋コンクリート造や鉄骨造など)、延べ面積がどれくらいで何階建ての建物なのか、現状の図面があるのかどうか事前に分かっているとスムーズにやり取りすることができます。(ちなみに、図面はあった方が費用を抑えることができます。)(城戸)



NEW&HOT

TOPIX

今回は、建築分野以外にも多岐多様な商品を扱っておられ、我々にも何かと関わりのある商品を取り扱っていらっしゃる、福岡市早良区の麻生商事様をご紹介します。担当者の方にお話を伺いました。

「弊社は、人々の生活を支えるインフラを構築するのに必要な、建築資材をメインで取り扱う総合商社です。一口に建築資材の商社といっても、弊社の取り扱う製品は多岐に亘ります。まずは、自社製品であるパイプや下水道管をはじめとする、コンクリート二次製品やコンクリートの性能を飛躍的に向上させた、レジンコンクリート製品の製造販売も行っております。さらにコンクリート二次製品だけではなく、東芝エレベーター株式会社や昭和電設ケーブルシステム株式会社に代表されるビル内部設

備の代理店営業も行っております。東芝EV製品は、災害に強いエレベーターを売りにしており、万一、昇降路に水が流れ込んだ場合、駆動部や制御盤が直接水にさらされにくい「巻上機上部設置方式」を採用しております。

また、近年地震が頻発していることにより、関心が高まっている免震・耐震建物に関係する昭和電線ケーブルシステム株式会社の免震装置を取り扱っております。そのほか、医



★免震装置の中身★

療器具販売、保険代理店、国内外のメーカーを問わない車両販売等も行っており、いずれの商品においてもお客さまのニーズに合わせた適切な提案を行い、社会とお客さまをつなぐことを目指しています。」

耐風・大雨・地震対策など災害に備えた商品は、今後ますます需要が高まっていくと思われます。麻生商事様は、私たち構造設計に携わる者にとって、いろいろ相談させていただける心強い味方です。(南)



★免震装置★

★社会とお客さまをつなぐ総合商社 ～麻生商事株式会社様～★

★セミナー開催しました★

先日、不動産会社、不動産管理会社の方を対象に「建物に新しい価値を付加するリノベーションセミナー」を開催させていただきました。

弊社は築48年の老朽化したビルを購入、それをリノベーションし、昨年5月に完成、本社といたしました。その経験を、古い建物をお持ちの方で空室率や収益でお困りの方にお伝えできれば、お役に立てると思い、当ビルが安全、安心なビルへと生まれ変わった様子を耐震化や建築費の低減等に触れながらお話させていただきました。また、リノベーションの場合、改修費用が再調達価格（新築した場合の費用）の半分以上の場合を除き、耐用年数が法的耐用年数より短くなり、新築の場合に比べ早く減価償却でき、節税対策へも繋がることも提案させていただきました。セミナー後には実際のリノベーションの様子をご覧いただきました。また、株式会社エービル様にもご協力いただき、「ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)補助事業を活用した新築、増改築、改修」についてもお話いただきました。

また開催する予定ですので、HPで告知させていただきます！（タイミングが合えばニュースレターでも！）興味がある方は、ぜひご参加ください。（古屋）



★奥で話しているのが社長！★

★舞鶴探訪（3）★

弊社の隣のビル1Fにある、カフェプリメールさん。この度、一ヶ月ほど掛けてリニューアルされましたので、行ってまいりました。

こちらのお店、ハンバーグやカレーなどの洋食（ハーブが入った野菜たっぷりのお食事です）のほか、カフェメニューも充実しています。オーナーさんの、この時期のオススメは、ガトーショコラ！仕事中にこっそり(?)いただいてまいりました。濃厚そのものでした。オーナーさんは「ぜひカフェメニューも楽しんでいただきたい」と仰っていました。因みに、春になると、隣の舞鶴公園の桜がひらひらと舞い落ちて、本当にきれいですよ。窓側の席のキープが必須です。

こちらのお店、カフェと併設して、お花屋さんもされています。弊社に飾ってあるお花は、こちらのもの。かわいく、珍しいものが揃っています。冬はやっぱりシンビジウム！鮮やかで華やかでした。（真弓・古屋）



★ガトーショコラ★

＜お店情報＞

カフェプリメール
福岡市中央区舞鶴
1-6-12
舞鶴秀和レジデンス1F
092-781-8210

社員名鑑 vol.33



◆ 編集後記／／私事ではございますが、2回目のお休みをいただくことになりました。1回目の復職後もニュースレターを通じて、皆様方と接点を持ち、情報を共有できましたことをうれしく、また励みに感じておりました。これから「傳設計・ニュースレター」は、皆さまのお役に立てる情報、興味を持っていただける情報を発信してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。（古屋）



「想い・安全・未来をカタチに」
株式会社 傳設計
DEN ARCH. & ENG. OFFICE

ADD: 7810-0073

福岡市中央区舞鶴1-6-13 舞鶴DSビル

TEL: 092-737-1500 (代表)

FAX: 092-737-1501